



平成31年8月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年1月11日

上場会社名 株式会社創通

上場取引所 東

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 難波 秀行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 根本 義紀

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成31年1月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年8月期第1四半期の連結業績(平成30年9月1日～平成30年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年8月期第1四半期	3,224	2.8	669	27.8	673	28.7	461	17.2
30年8月期第1四半期	3,317	11.6	524	11.5	523	16.1	393	27.3

(注) 包括利益 31年8月期第1四半期 536百万円 (38.4%) 30年8月期第1四半期 387百万円 (6.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年8月期第1四半期	31.47	
30年8月期第1四半期	26.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年8月期第1四半期	26,703	21,871	80.6	1,469.27
30年8月期	26,675	21,664	79.9	1,455.12

(参考) 自己資本 31年8月期第1四半期 21,531百万円 30年8月期 21,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年8月期		15.00		22.00	37.00
31年8月期					
31年8月期(予想)		15.00		21.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1.平成30年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当7円00銭

2.平成31年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当6円00銭

3. 平成31年 8月期の連結業績予想(平成30年 9月 1日～平成31年 8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,100	20.3	1,300	1.0	1,300	4.4	870	9.1	59.36
通期	15,700	7.0	2,540	2.9	2,565	5.9	1,760	5.9	120.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年8月期1Q	15,000,000 株	30年8月期	15,000,000 株
期末自己株式数	31年8月期1Q	345,745 株	30年8月期	345,745 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年8月期1Q	14,654,255 株	30年8月期1Q	14,654,255 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益および改善が続く雇用・所得環境による個人消費の持ち直しにより、国内需要にけん引される形で景気回復基調で推移いたしました。また、世界経済においては米中貿易戦争の長期化や、それに伴う中国経済の減速を背景に、不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるアニメーション作品やエンタテインメントコンテンツのプロデュースにおいて、より良い企画・ビジネススキームの提案により、新たなスポンサーの獲得に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,224百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益669百万円（前年同期比27.8%増）、経常利益673百万円（前年同期比28.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益461百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ！アンパンマン」の他、「色づく世界の明日から」「閃乱カグラ SHINOVI MASTER-東京妖魔篇-」「叛逆性ミリオンアーサー」「CONCEPTION」等の新作のテレビアニメーション番組についての製作出資・製作委員会の組成・共同運営並びにプロデュース事業を実施いたしました。

期初の計画通りに推移いたしました。当社管理のキャラクターを利用した販促・集客キャンペーン、イベントの新規受注が減少し、前年同期に比べ売上高減少の主な要因となっております。

この結果、メディア事業の売上高は1,905百万円（前年同期比18.9%減）、営業利益74百万円（前年同期比15.7%減）となりました。

(ライセンス事業)

ライセンス事業におきましても概ね計画通りに推移いたしました。

「ガンダム」シリーズ以外については、製作委員会からの配分金が減少したものの、「ガンダム」シリーズについては、玩具及びアーケードゲームに関する商品化権収入の増加により、前年同期に比べ売上高増加の主な要因となっております。

この結果、ライセンス事業の売上高は1,274百万円（前年同期比38.3%増）、営業利益624百万円（前年同期比35.4%増）となりました。

(スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、プロ野球のオフシーズンに当たるため売上額自体は大きくありませんが、概ね期初の計画通りに推移しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は45百万円（前年同期比5.4%減）、営業損失6百万円（前年同期は営業損失7百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ27百万円増加し、26,703百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加144百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ178百万円減少し、4,831百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少154百万円及び未払法人税等の減少171百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ206百万円増加し、21,871百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益461百万円の計上による増加及び剰余金の配当322百万円による減少等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

概ね期初の予想通りに推移しており、平成30年10月11日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,804,712	19,949,164
受取手形及び売掛金	3,371,832	3,159,210
商品	65	62
仕掛品	8,994	19,137
貯蔵品	9,208	10,652
その他	446,412	444,253
貸倒引当金	△99,765	△100,054
流動資産合計	23,541,461	23,482,425
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	38,518	37,818
車両運搬具(純額)	10,350	11,613
工具、器具及び備品(純額)	26,084	28,626
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	397,665	400,769
無形固定資産	29,112	27,034
投資その他の資産		
投資有価証券	2,512,945	2,602,884
繰延税金資産	34,277	35,577
その他	159,933	154,505
投資その他の資産合計	2,707,155	2,792,968
固定資産合計	3,133,932	3,220,771
資産合計	26,675,394	26,703,197

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,044,039	3,890,039
未払法人税等	376,139	204,153
賞与引当金	38,100	33,600
その他	203,251	313,359
流動負債合計	4,661,530	4,441,152
固定負債		
繰延税金負債	253,859	292,110
退職給付に係る負債	87,178	90,417
その他	7,876	7,876
固定負債合計	348,914	390,404
負債合計	5,010,445	4,831,556
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	20,355,307	20,494,136
自己株式	△582,123	△582,123
株主資本合計	20,579,173	20,718,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	744,484	813,013
その他の包括利益累計額合計	744,484	813,013
非支配株主持分	341,290	340,624
純資産合計	21,664,948	21,871,640
負債純資産合計	26,675,394	26,703,197

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年9月1日 至平成30年11月30日)
売上高	3,317,119	3,224,632
売上原価	2,550,962	2,312,814
売上総利益	766,157	911,818
販売費及び一般管理費	242,156	242,368
営業利益	524,000	669,449
営業外収益		
受取利息	1,009	256
受取配当金	2,637	3,379
為替差益	11	1,153
その他	1,082	1,025
営業外収益合計	4,740	5,815
営業外費用		
上場関連費用	2,149	2,083
研究開発負担金	3,450	—
営業外費用合計	5,599	2,083
経常利益	523,141	673,182
特別利益		
投資有価証券売却益	29,226	2,800
特別利益合計	29,226	2,800
特別損失		
投資有価証券売却損	—	1,135
特別損失合計	—	1,135
税金等調整前四半期純利益	552,367	674,847
法人税、住民税及び事業税	149,274	200,067
法人税等調整額	4,210	6,728
法人税等合計	153,484	206,795
四半期純利益	398,883	468,052
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,271	6,829
親会社株主に帰属する四半期純利益	393,611	461,222

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年9月1日 至平成30年11月30日)
四半期純利益	398,883	468,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,308	68,477
その他の包括利益合計	△11,308	68,477
四半期包括利益	387,575	536,529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	382,228	529,751
非支配株主に係る四半期包括利益	5,346	6,778

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年9月1日至平成29年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,347,957	921,409	47,752	3,317,119	—	3,317,119
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,347,957	921,409	47,752	3,317,119	—	3,317,119
セグメント利益又は損失(△)	87,804	460,422	△7,423	540,803	△16,802	524,000

(注) 1. セグメント利益の調整額△16,802千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年9月1日至平成30年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,905,022	1,274,457	45,152	3,224,632	—	3,224,632
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,905,022	1,274,457	45,152	3,224,632	—	3,224,632
セグメント利益又は損失(△)	74,056	623,633	△5,992	691,697	△22,247	669,449

(注) 1. セグメント利益の調整額△22,247千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。